

学び 育み 認め合い 『未来を創造する』人づくり

URAYASU STYLE

VOL. **44**

2021.09

教育情報誌

うらやすスタイル

浦安市教育委員会

自ら率先して学ぶ子どもを
育むために



千葉ロッテマリーンズ ベースボールチャレンジ
～美浜北小学校～
千葉ロッテマリーンズベースボールアカデミーから
コーチ2名が来校し、子どもたちにボールの投げ方
などを指導してくれました！



コロナ禍にあっても、学びを止めるな！

1学期の学校(園)は、様々な取り組みを工夫しながら教育活動を実践してきました。小学校陸上競技大会も、中学校総合体育大会も参加対象人数や、応援者数を制限しながら、感染症対策を講じて、無事に終えることができました。

しかしながら、第5波とよばれる2学期当初、感染力の強い新たなウイルス株の出現で、またしても、学校教育が、生涯学習・スポーツ活動が、制限されつつあります。

そのなかでも、本市では、文部科学省が進める個別最適な学びの推進や、小学校教科担任制の導入に先駆け、「学年教科支援教員」や、「学習支援室活用推進教員」を配置し、新たな取り組みに挑

戦しています。また、郷土博物館では、浦安のことを学び、より好きになってほしいと願い、新たに「ジュニア学芸員」を募集し、将来の学芸員、郷土浦安のよき理解者を増やしていきたいと基礎講座を実施しています。学校では、2学期が始まりタブレットを活用してのオンライン学習にも挑戦していきます。未知の学びが始まりますが、子どもたちの豊かで限らない発想力と、保護者や地域の皆さんの力を借りながら、この難局を乗り越えていきたいと思っています。ご支援の程よろしくお願ひします。

教育委員会 教育長 鈴木忠吉

うらやすスタイル 44号

自ら率先して学ぶ子どもを育てるために



主体的な学びを支える取組

学校という場で日々学んでいる子どもたち。その学びをより実りあるものにしていくためには、子どもたち自身が、目の前の対象に対して、「知りたい!」「調べたい!」という気持ちを持つことが大事です。言わば「学びの原動力」が必要です。子どもたちが率先して学びに向かうよう、日々、学校では工夫をしています。その取組についてご紹介します。



学習支援室の活用

学習支援室は、「わかる・できる経験」を積み重ねられるように、一人一人の教育的ニーズに応じた学習環境を整えるために設置されたものです。学習支援室活用推進教員が配置され、個別指導を担当しています。

主に国語や算数・数学、英語に関係する学習を行っています。一人一人に合ったペースや学び方で学習し、子どもたちの困り感の解消に努めています。

学習支援室を活用した学習については、他の授業が行われているときに、同時に個別で行うため、担任との連携が必要です。ご利用の際は、お子様の担任にご相談ください。



◀学校によって独自の名前をつけ、親しみやすい教室として活用しています(舞浜小)

小学校高学年における教科担任制の推進



▲5年1組担任が5年3組で社会科
(日の出南小)



▲5年2組担任が5年1組で理科
(日の出南小)



▲専科教員が5年2組で家庭科
(日の出南小)

教員の専門性を生かしたわかりやすい授業を行い、学習意欲の向上を図ることや、より多くの教員が子ども一人一人を指導することにより、子どもたちを多面的に理解し、一人一人の個性を伸ばすことが期待できます。中学校では当たり前の光景ですが、小学生のうちこのような形に慣れておくことはとても意味のあることです。

ICTの効果的な活用

GIGAスクール構想※により、全校児童生徒に配備されたタブレットを活用した授業を展開しています。日頃訪れることのできない場所をオンラインで見学したり、全体で集まっては見られないものを個別に見たりと、ICT機器を有効活用し、よりよい学習につなげています。



▲市議会議場と教室をオンラインで結び見学し、議員に質問をする（見明川小）▲



▲図工の授業。教師が撮影している手元の様子を、それぞれの端末で見る（高洲小）

※GIGAスクール構想…文部科学省主導による、全国の児童・生徒1人に1台のコンピューターと高速ネットワークを整備する取組。

算数 少人数教育の充実



▲2クラスを3クラスに分けて少人数で学習する（浦安小）▲



▲習熟度別に分かれ、少人数で学習する（舞浜小）

担任や学年・教科支援教員等で少人数の形態を工夫し、よりわかる授業・できる授業を推進しています。少人数指導や習熟度別指導など、学校の実態に合わせ、きめ細かく指導しています。

小学校 外国語教育の充実

小学校では1年生から外国語教育を行っています。1・2年生は隔週1時間程度、3・4年生は週1時間、5・6年生は週2時間実施しています。担任や専科教員、ALTなどが協力し授業を進めています。また、大学とも連携して研修を行い、教員の指導力の向上にも努めています。



▲ALTとコミュニケーションをとる（浦安小）



▲オンラインによる教員向け外国語学習の研修。浦安市、横手市、いわき市、妙高市、足立区を結び、全国の先生方と共に学ぶ（明海小体育館）



2年ぶりに実施！ 子どもたちが豊かな経験ができる環境を

昨年度、感染症対策を理由に中止になった催し物がたくさんありました。今年度は、少しずつ実施できるようになりました。1学期、感染症対策を行いながら実施した行事では、子どもたちも一生懸命に取り組み楽しみました。

第40回浦安市小学校陸上競技大会

昨年度は中止になってしまった陸上大会。今年度も開催が危ぶまれましたが、出場選手を6年生に限る、元町・中町・新町の3部制で行う、という条件の下、開催することができました。昨年度出場することができなかつた分、今年度も毎朝の練習を一生懸命行い、当日に臨みました。

個人の結果を点数化し総合得点で競う、学校対抗はありませんでしたが、一人一人が昨日の自分を超えられるよう、精一杯頑張りました！



◀男子1000m走



▶女子1000m走

第41回浦安市小・中学校音楽鑑賞教室

音楽鑑賞教室は、プロの管弦楽の演奏を聴く機会を通して、聴覚はもとより視覚からも質の高い音楽にふれ、音楽への関心を高めるとともに情操の育成を図ることを目的としています。

昨年は中止、今年は例年4回公演を8回公演に分散し、時間を短縮して6月8日・9日に開催しました。演奏は「おらがまちのオーケストラ」で親まれる千葉交響楽団、指揮者は海外でも活躍されている山下一史さん。小学校の部プログラムは「威風堂々」と「木星」。授業でも学習しますが、生の迫力ある演奏に圧倒されました。中学校の部プログラムは「ギャロップ」「運命」「タイプライター」「ディズニーファンタジー」と、短時間ながら盛りだくさん。1日4公演する楽団の皆さんは大変そうでしたが、文化会館の広いホールいっぱい魅力ある音楽が広がり、素晴らしい時間を過ごすことができました。

▶ソーシャルディスタンス、静かに待機入場が待ち遠しい！

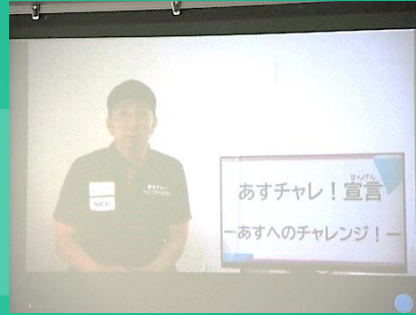


あすチャレ！ジュニアアカデミー（入船小）

「あすチャレ！ジュニアアカデミー」とは、パラリンピックやパラスポーツを題材に、障がいの実際について当事者講師から人の持つ可能性や夢や目標を持つ価値について学び、一緒に考える出前授業です。

今回は、入船小学校の4年生が、オンラインで講師の方とつながりました。話を聞いたり質問したりして、障がい者の生活について自分ごととして考えられるようになりました。

最後には、一人一人「あすチャレ！宣言」を考え、発表しました。明日から始められることを考え、実行することを誓いました。



◀ 車いすラグビーでリオパラリンピックに出場した官野一彦さん。「できない」ではなく、「どのようにしたらできるか」を考えることが大切であるとお話した



◀ オンラインでつながり質問する



郷土博物館では こんなことやっています



ジュニア学芸員 基礎講座開講！



この基礎講座は、次の3つを目的としています。児童生徒の「郷土愛」を育む、児童生徒の「コミュニケーション能力」の向上を図る、将来にわたる「博物館ボランティア」を育成する。対象は小学校4年生から中学校3年生です。中学校卒業後は博物館ボランティア「もやいの会」のメンバーに加入し、ボランティア活動を継続することができます。

今回は、ジュニア学芸員基礎講座の様子を紹介します。A B Cの3つの基礎講習を受講することで、ジュニア学芸員として修了証が授与されます。詳しくは博物館ホームページをご覧ください。

A 講習 「浦安基礎知識」 浦安の歴史・民俗・生物にかかる基礎知識の修得

B 講習 「展示解説の実習」 干潟ジオラマ・刺し網展示を使った展示解説の技術の修得

C 講習 「昔の遊び技能実習」 昔遊びの補助ができるように、教え方や支援の方法の修得



A 講習



B 講習



C 講習



ジュニア学芸員証 授与

教育 の人

浦安の子どもたちのために様々な場面で

活躍してくださっている方たちを紹介します。

理科教育推進教員



理科教育推進教員を代表して、東小学校、入船小学校で働く2名の先生にインタビューしました。

理科教育推進教員の仕事を教えてください。



岩本 理科の授業について、担任の先生と一緒に相談しながら、実験や観察に必要なものを考え準備をしています。子どもたちが実験や観察をしたときに、なるべくうまくいこうと考えるながら準備をしています。特に生き物を扱う実験や観察の場合は、そのときに使えるようにしておかなければなりません。

加藤 授業の準備だけでなく、授業自体にも、もう一人の先生として参加します。実験や観察の手伝いはもちろん、子どもたちの様子を見たり、つぶやきを聞いたりして、準備したものが本当に良かったか、改善の余地はないかということを考えるようにしています。子どもたちの学習がうまくいように、担任の先生と協力して授業を進めています。



この仕事をしていて、どんな時にやりがいを感じますか。

岩本 子どもたちが、驚きの声を上げたり、目をキラキラさせた表情を見せたりした時がうれしいです。また、実験や観察の準備をするときも、子どもたちが驚く様子を期待して、ワクワクしながらやっています。担任の先生に実験などを伝える時も、先生たちが驚いてくれるととてもうれしいです。

加藤 子どもたちと一緒に考えたり答えを見つけたりした時に達成感を感じます。子どもたちのそのような姿を見た時に、予備実験※を何度もしてよかったなと思います。また思ったような結果が出なかったとしても、なぜうまくいかなかったのか、というところまでを子どもたちは考えています。その姿を見た時も、とても素晴らしいと感じています。

理科の学習を通して、子どもたちにどのようなことを感じてもらいたいですか。

岩本 子どもたちは、先取りの学習をしていて知っていることが多いです。でも、本物に触れたり見たりしていないことも多いです。ですから、この理科の学習で本物を知ってほしいし身近に感じてほしいです。そのために、なるべく多くの子どもが実験や観察ができるように準備しています。実際に、「知っている」と言っていた子たちも、本物を見てしっかりと驚くところは本当に面白いです。

加藤 理科の魅力は、決まった答えがあるようでないところだと思います。自分が予想していないことが起こった時にも、なぜそうなったのかと考えなければなりません。理科の学習を通して、物事をしっかりと考えられる子になってほしいと思います。また、それを発信できるようにもなってほしいですね。

最後に、おすすめの実験や取組があれば教えてください。

岩本 空気が温まるとふくらむ実験です。教科書などではペットボトルを利用して温めて、口につけた栓を飛ばすようにしていますが、丸型フラスコを水でぬらしてやると、お湯の温度が下がってもうまくいきます。ぜひやってみてください。



飛を丸温型フラスコを飛ばす

加藤 空気の温まり方を線香の煙を使って確かめる実験です。教科書では、使用する熱源がカイロなのですが、これだとなかなか温まりません。そこで、保冷剤を使います。保冷剤をお湯で温めると、温かさが長続きし、この実験もうまくいきます。電子レンジで温めたり、直接火にかけたりするのは危険なので、絶対にしないでください。

※ 授業を行う前に、その学習で実施する実験を試して行う実験のこと。何回も行い、適切な道具や条件などを探り、実験のための準備を整える。

取組紹介

理科教育推進教員は、理科の学習のために様々な準備を行います。実験や観察器具の準備だけでなく、予備実験を何回もすることにより、実験の成功率や安全性を高めています。

実際の授業では担任の先生と一緒に子どもたちの学習のサポートをします。実験器具の使い方や観察の仕方などをアドバイスしたり、担任の先生と相談して授業の進め方を考えたりします。



▲顕微鏡の使い方を確認



▲子どもの質問に丁寧にアドバイスする
(東小 岩本先生)

調査から見える 浦安っ子

～小中学校保護者及び教員の教育に関する意識調査～（令和元年度）

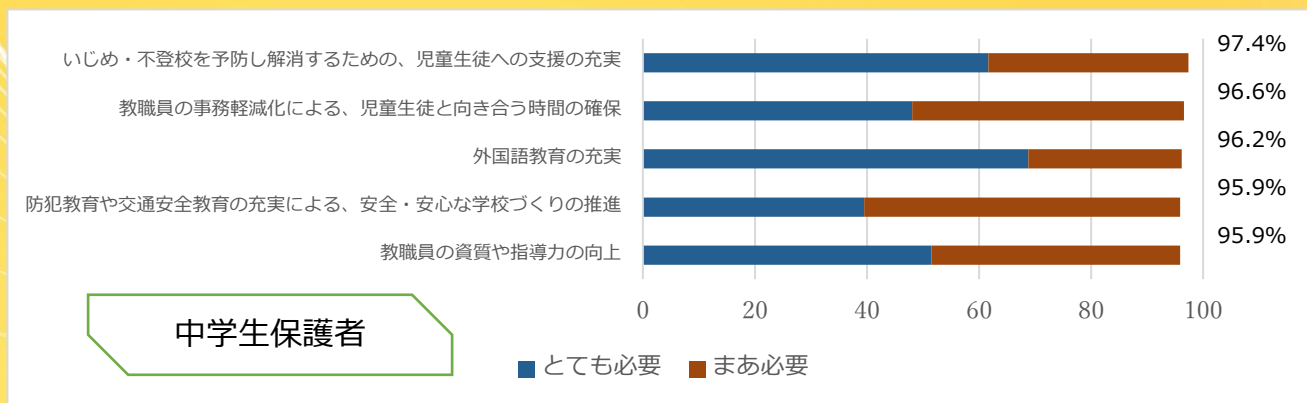
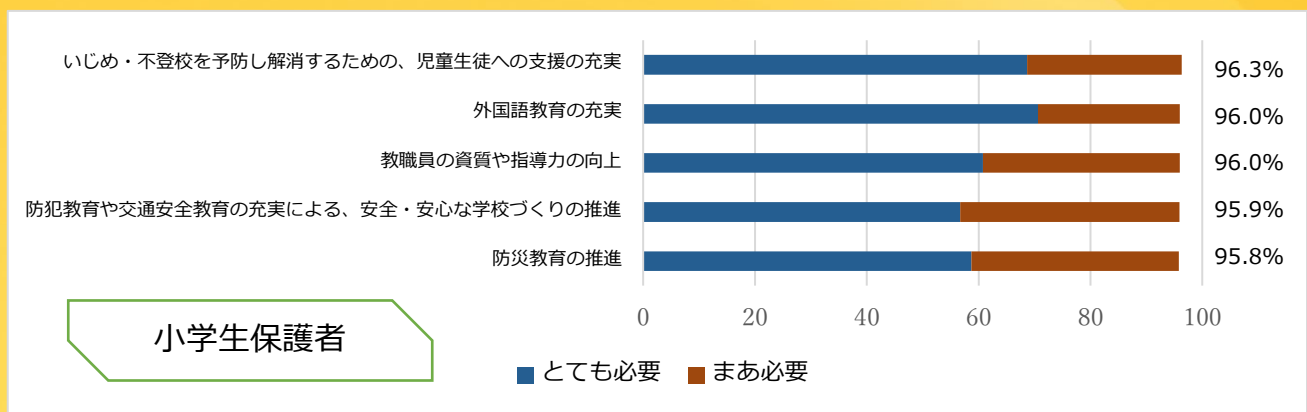
市内小中学校に子どもを通わせている保護者と、その小中学校に勤務する教員に行っている意識調査です。以下は令和2年度よりスタートした「浦安市教育振興基本計画」「浦安市学校教育推進計画」策定のために行われた調査結果です。



<今後力を入れるべき教育施策とは>

Q. 浦安市の教育に関する取組についておたずねします。浦安市が今後力を入れて行う必要があると思うものは何ですか。

（「必要」と回答した割合が高い項目上位5つ）



小中学生の保護者両者に共通して、「いじめ・不登校を予防し解消するための、児童生徒への支援の充実」が最も望まれている施策でした。このようなご意見をもとに、全小中学校へのスクールライフカウンセラーや学習支援室活用推進教員の配置など、児童生徒への支援を充実させています。

浦安市では、教育の根幹となる知・徳・体の要素と、それを支える「豊かなかかわり」を加えた4つの子ども像の実現のため、様々な施策を展開しています。小中学校の教職員も、これらを意識して日々子どもたちと過ごしています。これからもご協力のほどよろしくお願いします。

教科書展示会が行われました

6月11日（金）～28日（月）に、市役所1階市民ホールにて教科書展示会が行われました。これは、令和3年度に市内小中学校で使用している教科用図書（教科書）を、広く市民の皆さんに知ってもらおうと行っている催しです。来年度も同時期に開催する予定です。ぜひご覧ください。

▼中学校の教科書



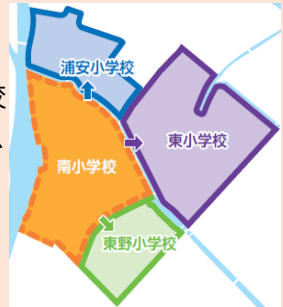
▲小学校の教科書



南小学校区では 特定地域選択制が利用できます

▶特定地域選択制とは

特定地域とする南小学区にお住まいの方は、南小学校の他、隣接する浦安小学校、東小学校、東野小学校への就学を選択することができる制度です（右図参照）。



▶特定地域選択制の目的

南小学校の児童数はここ数年1000名前後と市内で最も規模の大きい学校です。この傾向は今後も続くことが予想されていることから、南小学校の大規模状態を緩和し、子どもたちの教育環境をより良くすること、大規模校以外の学校に就学できる選択の機会を設けることが目的です。

対象者

令和4年度に入学する児童

ひとりで
悩まないで！



相談窓口のご案内



子どものこと、学校のこと、進路のこと
お気軽にご相談ください ※祝日は休み

相談名	相談内容	対象	相談日と期間	相談場所と電話番号
子育て	子育てに関する相談	0歳～就学前児とその保護者	月～金曜日 9:00～16:00	①子育て相談室（集合事務所3階） ☎306-3715 ②子育て相談窓口（市役所2階） ※面談のみ
就学相談	特別な教育的支援が必要な子どもの就学相談 園・学校生活、通級指導教室の利用に関する相談	就学前児、小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	教育研究センター まなびサポート （富岡小学校内） ☎381-7961
学校生活	学習、進路、問題行動など 学校生活に関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	指導課（市役所7階） ☎712-6775
教育相談	不登校や子どもの友人関係、性格・行動等に関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	いちょう学級 猫実 ☎351-1151 入船 ☎711-2336
いじめ110番	いじめに関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	電話相談 相談専用 ☎0120-211-380 ✉ijime110@city.urayasu.lg.jp
青少年	問題行動、家庭生活など 青少年に関する相談	20歳未満の青少年	月～金曜日 10:00～正午 13:00～16:00	青少年センター（市役所7階） 相談専用 ☎351-1152
生涯学習相談	学びたいこと、習いたいことなどの相談	一般	月～金曜日 9:00～17:00	生涯学習課（市役所7階） ☎712-6792

小・中学校には、スクールライフカウンセラーが全校配置されており、直接、子ども・保護者からの相談（友達関係、学業、セクハラ、いじめ、不登校及び登校しぶりなど）に応じています。

教育情報誌



発行：浦安市教育委員会 浦安市猫実1-1-1 TEL:047-712-6732

企画・編集：教育政策課

浦安市教育振興基本計画では、「学び 育み 認め合い 『未来を創造する』人づくり」を基本理念として、学校、家庭、地域、行政が連携・協力し、豊かな浦安の未来を創造する人づくり、地域づくりを推進しています。

教育情報誌「うらやすスタイル」では、学校教育をはじめ、生涯学習の取り組み、地域と子どもとのかかわりなどの教育情報を発信していきます。